

令和 6 年度

「ごみ」ってなんだろう？

－ 美しい^{まち}街にするために

ごみについて考えよう－



大垣市クリーンセンター

あなたの手
ごみを減らす手
きれいな手



この本は、小学生を対象に編集しています。

はじめに

毎日のくらしの中から、たくさんの「ごみ」が出ます。なかには、まだ使える物もあります。

さて、「ごみ」がふえ^っ続けたらいったいどうなるでしょう？

「ごみ」は、なぜ出るのでしょうか？

「ごみ」をへらすには、どうしたらよいのでしょうか？

このことをみなさんにも考えてもらいたくて、この「本」を作りました。

この「本」を手がかりに、友だちや先生、おうちの人と、調べたり、話し合ったりしてください。



もくじ

1. 私^{わたし}たちのくらしとごみ

(1) 身のまわりのごみ・・・・・・・・・・・・・・・・	1
(2) どんなごみがあるか調べてみよう・・・・・・・・	2
(3) 1年間にどれだけのごみが出るのだろう・・・・・・・・	3
(4) 1日にどんなごみがどれくらい出るのだろう・・・・・・・・	4
(5) 2つのグラフをくらべてみよう・・・・・・・・	5

2. ごみのゆくえ

(1) ごみを集める日と、ごみの分け方・・・・・・・・	7
(2) ごみを集める場所・・・・・・・・	8
(3) ごみを集める車・・・・・・・・	9
(4) ごみステーションから ^{しゅりしせつ} 処理施設へ・・・・・・・・	10
(5) クリーンセンターのしくみ・・・・・・・・	12
(6) リサイクルセンターのしくみ・・・・・・・・	14
(7) もやした後 ^の こるもの・・・・・・・・	16

3. ごみを^{しゅり}処理するには、どれくらいお金がかかるのだろう

(1) ごみを ^{しゅり} 処理するために使うお金・・・・・・・・	17
(2) 1人分のごみ、1軒 ^{けん} 分のごみを ^{しゅり} 処理するお金・・・・・・・・	17

クリーンセンター・リサイクルセンター聞きとりカード・・	18
-----------------------------	----

4. ごみをへらそう

- (1) ごみをへらすためにできること 1 9
- (2) ごみをへらすキーワードは「4 R」 2 0
 - ・ Reduce (リデュース) ・ Refuse (リフューズ)
 - ・ Reuse (リユース) ・ Recycle (リサイクル)

5. みんなのまちをきれいにしよう

- (1) ごみを出すときの約束 2 2
- (2) 大垣市を日本一美しいまちにするために 2 4
- (3) まとめ 2 5

6. 大垣市のごみ^{しより}処理のあゆみ 2 6

1. 私たちのくらしとごみ

(1) みのまわりのごみ

私たちは、毎日いろいろな物を使ってくらしています。

そして、使われなくなったものが、ごみとして捨てられます。
みなさんの周りには、どんなごみがありますか？

食べもの

- 野菜くず
- 残り物
- くだもの果物の皮

つつむもの

- 紙ぶくろ
- ほうそう紙
- ビニールぶくろ

いれもの

- 紙や木の箱
- カンやビン
- ペットボトル

きもの・はきもの

- 服
- くつ・スリッパ
- はぎれ

読むもの

- 新聞紙
- ざっし雑誌・まんが
- 本
- チラシ

そのほか

- おもちゃ
- 家具
- でんかせいひん電化製品

いろいろな物がごみとして出されています。
この分け方は、「物の使いみち」に目をつけた分け方です。
それでは、私たちの住んでいる大垣市では、ごみをどのように
分けているのでしょうか。

(2) どんなごみがあるか調べてみよう

① 家から出るごみを調べ、下の表にまとめましょう。

家のごみ調べ		調べた日	月 日 ()
ごみの種類など	出るところ	おもに出す人	家の人に聞いたこと
れい 例/やさいくず	だいどころ	おかあさん	
			わかったこと

② 教室のごみを調べてみましょう。

- 新聞紙を広げて、ごみばこをひっくりかえしてみましょう。
- 出てきたものを表にして、どんなものが捨てられていたか調べてみましょう。
- わかったことや思ったことを、みんなで話しましょう。

(3) 1年間にどれだけのごみが出るのだろう

こたえ 49, 225.8トン (令和5年度)

※みなさんの学校にあるプールの約716^{ばい}杯分になります。

(計算式)

- ① プール1杯分の^{ようりょう}容量 (かさ)

長さ 25m × はば 11m × ふかさ 1m = 275 m³

- ② ごみ 1 m³の重さ

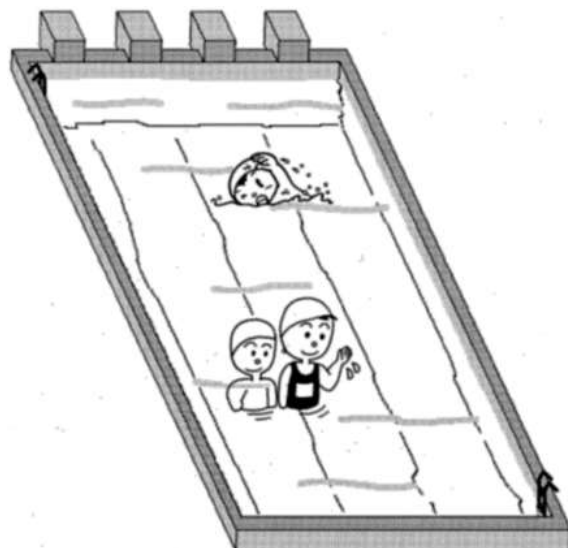
0.25 トン

- ③ プール1杯分のごみの重さ

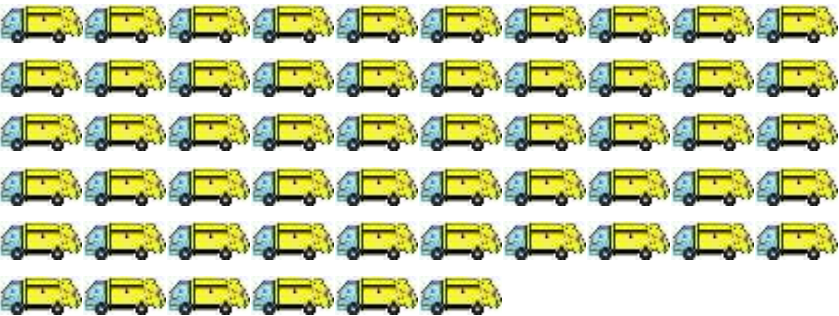
0.25 トン × 275 m³ = 68.75 トン

- ④ ごみ 49, 225.8 トン分のプールの数

49, 225.8 トン ÷ 68.75 トン ÷ 716.0 杯



(4) 1日にどんなごみがどれくらい出るのだろう

もえるごみ 1 1 2.0 トン しゅうしゅうしゃ 収 集 車 5 6.0 台分	
もえないごみ 7.3 トン しゅうしゅうしゃ 収 集 車 3.7 台分	
しげん 資源ごみ 5.1 トン しゅうしゅうしゃ 収 集 車 2.6 台分	
しげんかいしゅう 資源回収など 5.2 トン しゅうしゅうしゃ 収 集 車 2.6 台分	
るい がれき類 5.2 トン しゅうしゅうしゃ 収 集 車 2.6 台分	

※ 1 年間は、3 6 5 日としています。

※ 「もえないごみ」に有害ゆうがいごみと大型おおがたごみをふくみます。

※ 「資源しげんごみ」はビン、缶、ペットボトル、プラスチックようきです。

※ 「資源回収しげんかいしゅう」はダンボール、新聞、雑誌ざっし・雑がみ、紙パック、アルミ、カン、布類ぬのるいです。

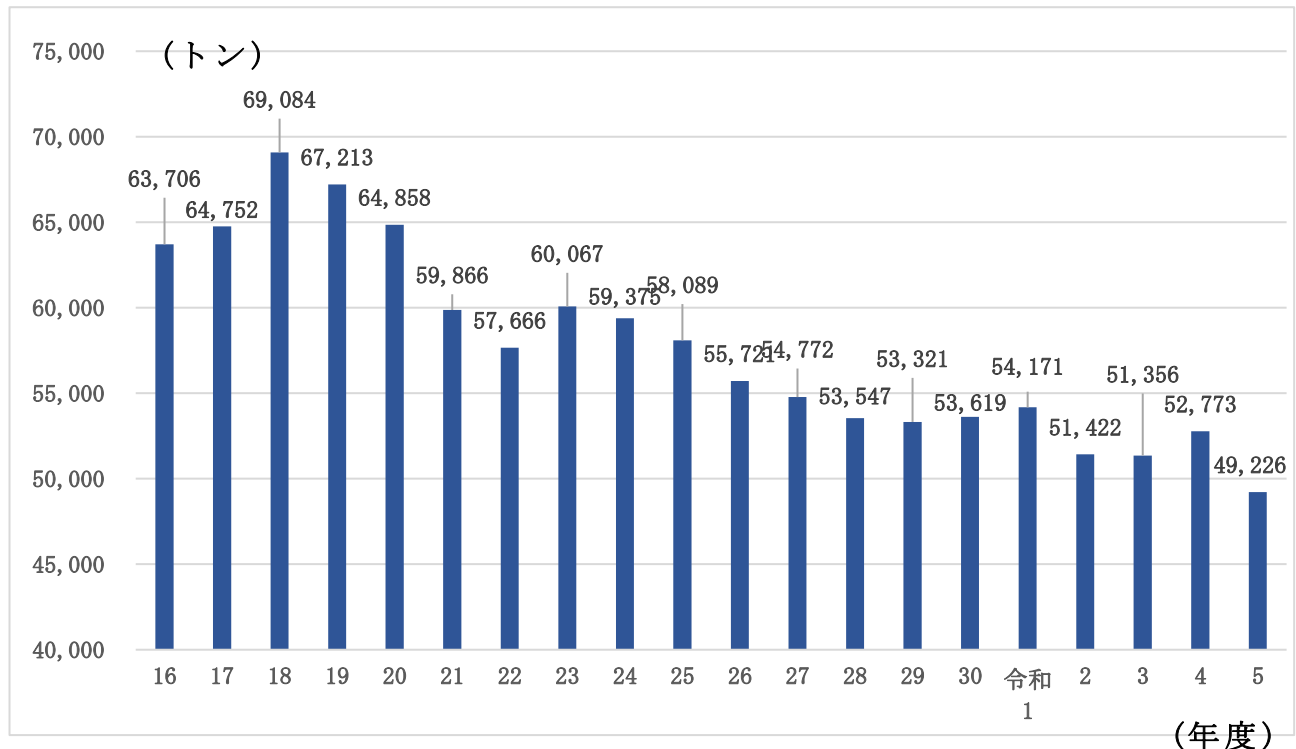
※ ごみ収 集 車は、1 台あたり 2 トンのごみを運べるとしています。

※ 1 トンは、人間 1 7 人分の重さです。



(5) 2つのグラフをくらべてみよう

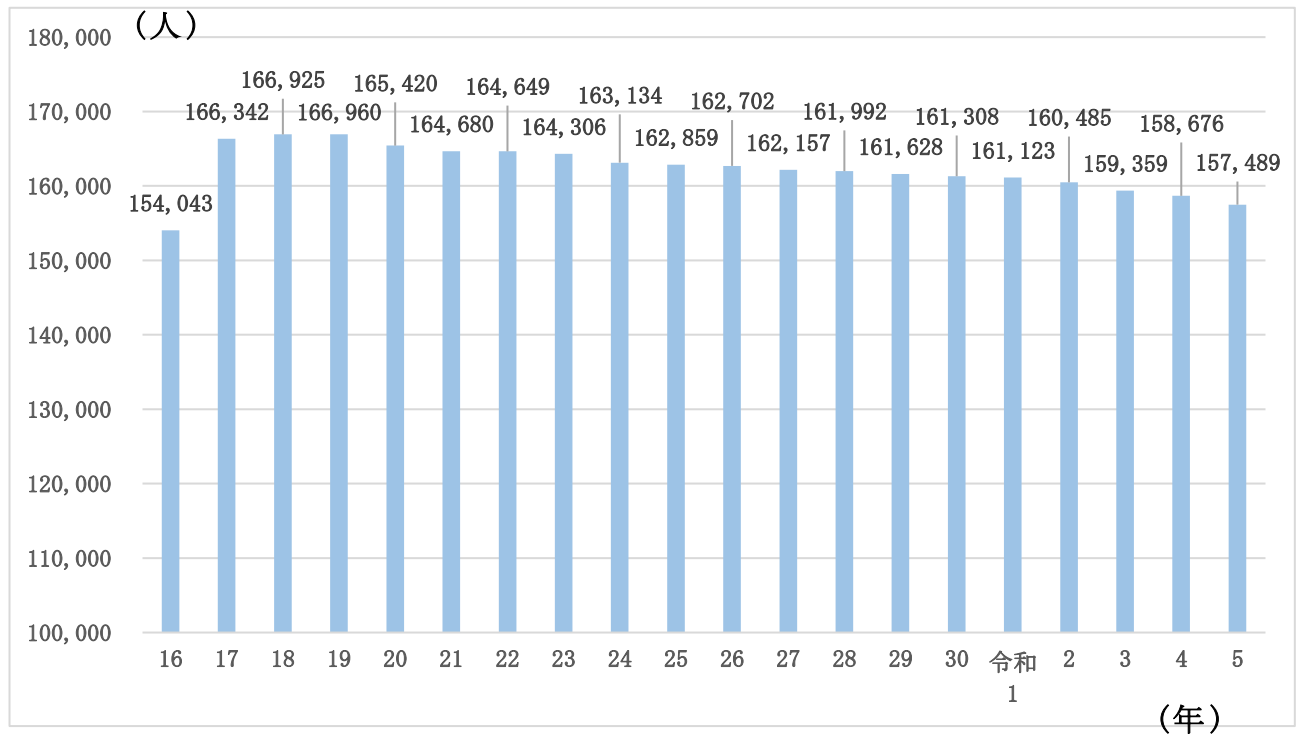
① ごみ量のうつりかわり



※グラフの数値は、前のページの表から資源回収とがれき類を、のぞいています。

※令和5年度は、有料指定ごみぶくろ制度が始まった影響で、ごみ量が減りました。

② 大垣市の人口のうつりかわり



平成 17 年度（平成 18 年 3 月）に、大垣市と
上石津町と^{すのまた}墨俣町ががっぺいしました。

2. ごみのゆくえ

(1) ごみを集める日と、ごみの分け方

ごみは、物や大きさ、処理^{しゅり}の仕方などによって、5つに分け、それぞれに集める日にちを決めています。

これを分別収集（ぶんべつしゅうしゅう）といいます。

もえるごみ（毎週2回） ……30cm以内のもです。



もえないごみ（毎月1回）



発火性もえないごみ（毎月1回）



大型ごみ（予約をして取りにきてもらう）



有害ごみ（毎月1回）



資源ごみ（ビン・カン・ペットボトルは毎月1回、プラスチックようきは毎月2回）

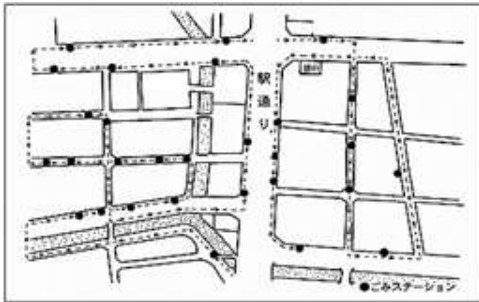


(2) ごみを集める場所

ごみを集める場所を**ごみステーション**といいます。

大垣市には、ごみステーションが**約 4,000 か所**あります。

ごみステーションの場所は、ちいきの人たちとクリーンセンターが相談^{そうだん}して決めます。



ごみステーションの中には、ごみを集める日だけ、道路や水路を利用して
いる所もあります。

また、ごみを集めたあとは、収集車^{しゅうしゅうしゃ}から水をまいて、きれいにしています。



きれいなごみステーションにするために、協力している人たちが、たくさんいます。

ごみは、ルールを守って出しましょう。



(3) ごみを集める車

ごみを集める車のことを^{しゅうしゅうしゃ}収集車といいます。^{しゅうしゅうしゃ}収集車は、ごみ
ステーションを^{じゅんばん}順番にまわって、ごみを集めます。

プレスパッカー車



プレスパッカー車



2 t トラック



クレーンつき 5 t トラック



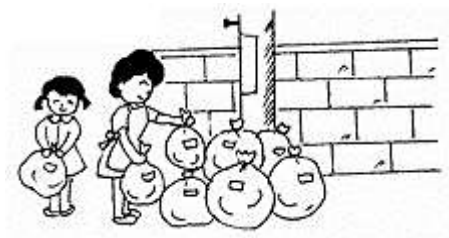
軽トラック



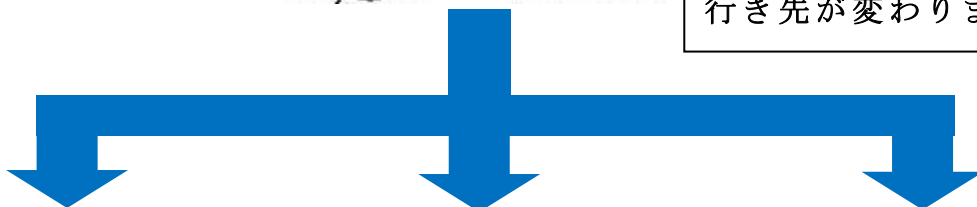
パワーリフトつき軽トラック



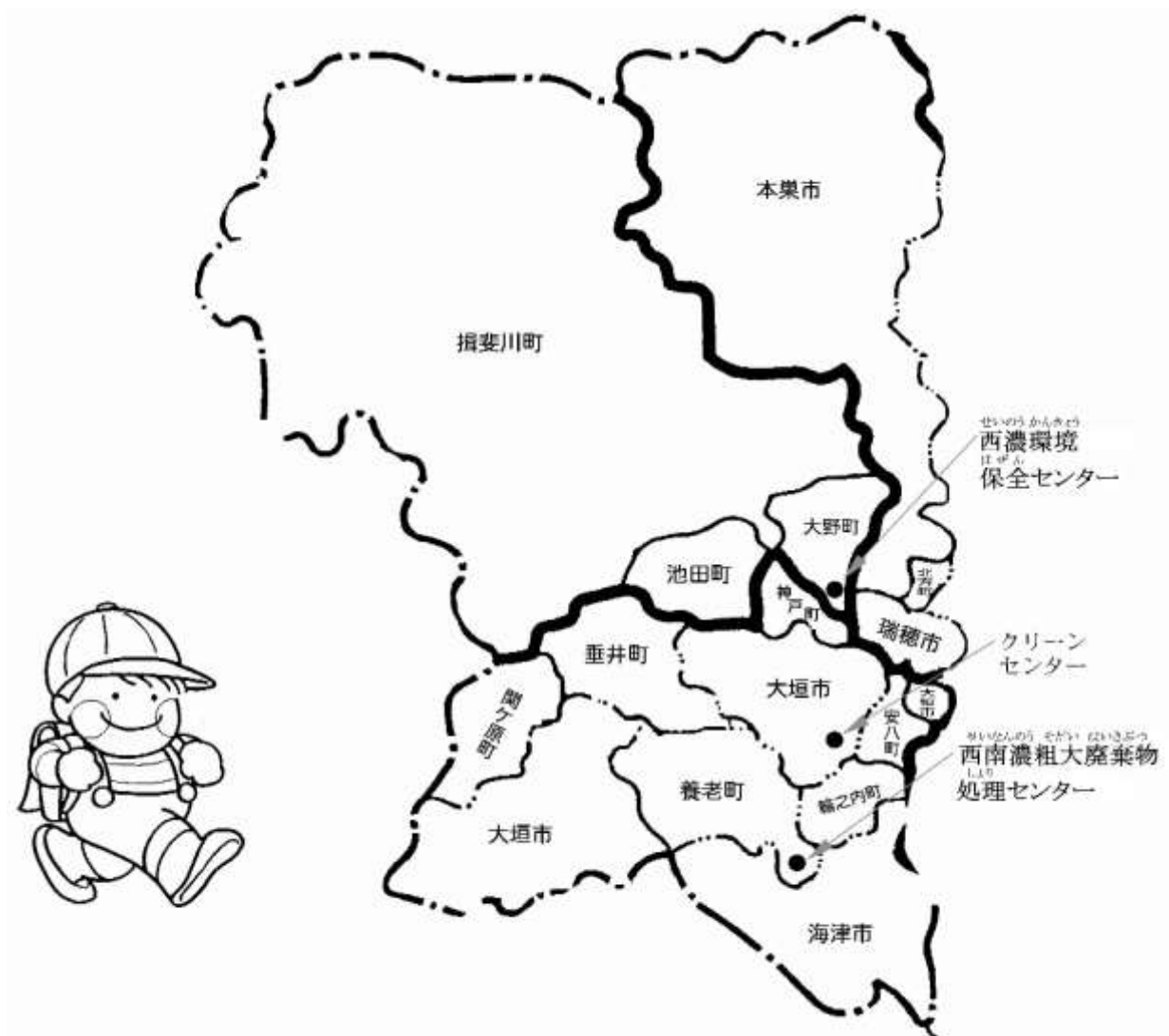
(4) ごみステーションから^{しゅりしせつ}処理施設へ



ごみの種類ごとに
行き先が変わります。



もえるごみ	もえないごみ・ ^{おおがた} 大型ごみ	^{しげん} 資源ごみ
大垣市クリーンセンターまたは^{せいのかんきょう}西濃環境保全センターへ運び、もやします。 もやした後の^{はい}灰も、なるべく^{しげん}資源として利用しています。	^{せいのうそ だいはいきぶつ しゅり}西南濃粗大廃棄物処理センターへ運び、細かくくださいます。 くだったあとに、もえるごみはクリーンセンターへ、その他のごみは、^{しげん かしせつ}資源化施設やうめ立て地に運びます。	プラスチックようきは 大垣市リサイクルセンターへ、ビン・カン・ペットボトルなどはそれぞれの^{しげん かしせつ}資源化施設へ運びます。



西濃環境保全センターは、

大垣市・瑞穂市・本巣市・大野町・神戸町・輪之内町・安八町・
揖斐川町・池田町・北方町が利用する、ごみをもやす施設です。

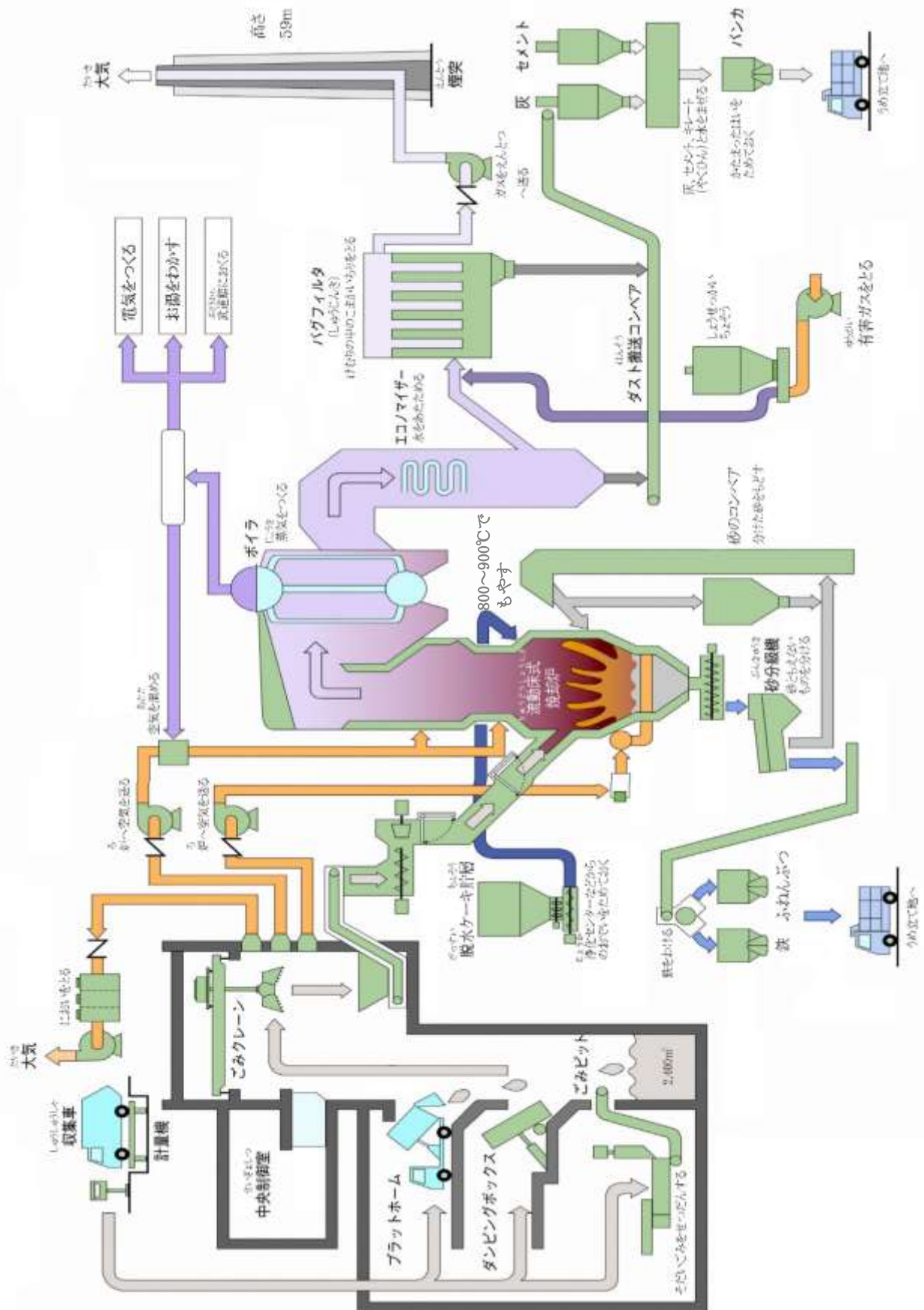
西濃西南大廃棄物処理センターは、

大垣市・海津市・養老町・垂井町・関ヶ原町・神戸町・

輪之内町・安八町が利用する、ごみを細かくくたく施設です。

どうして市や町が協力しているのか、考えてみよう。

(5) クリーンセンターのしくみ



よくあるしつもん

しつもん1

クリーンセンターには、何人くらいの人
がはたらいているの？

(こたえ)

約130人がはたらいています。ごみ
をもやす人、ごみを集める人、ごみを分
ける人などがいます。

しつもん3

どうして、こんなに大きなごみピット
が必要なの？

(こたえ)

大垣まつりやお正月など、とてもたく
さんのごみが出たときにもこまらない
ようにしています。

また、機械の修理で焼却炉が休
むときにも、ごみがあふれないようにし
ています。

しつもん2

クリーンセンターでは、どれくらい
のごみをもやしているの？

(こたえ)

1日に80トン（収集車40台
分）のごみをもやすことのできる
焼却炉が3つあり、平均160ト
ンのごみとおでいをもやしています。

※ おでいとは、下水処理場で水をき
れいにするときが発生する泥（汚れ
や微生物の固まりなど）のこと

しつもん4

ごみピットにたくさんのごみがある
けど、くさくないの？

(こたえ)

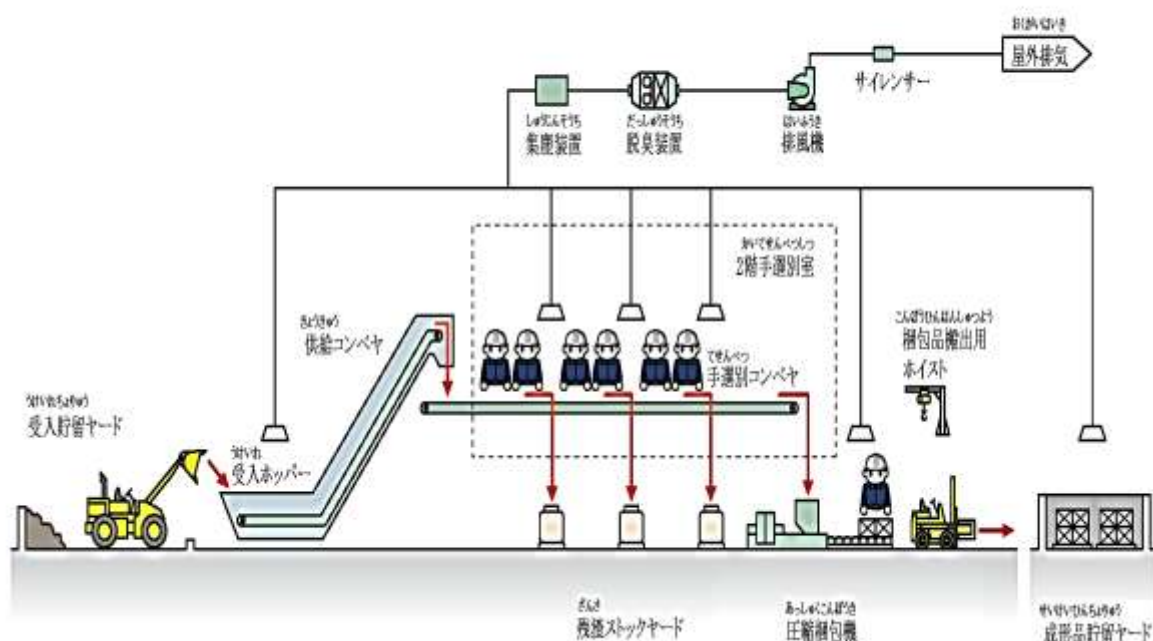
ごみのおいには、すいこんで外に出さ
ないようにしています。

そして、においも一緒に焼却炉に
入れてもやしています。

(6) リサイクルセンターのしくみ

リサイクルセンターは、プラスチックようきをリサイクルするために、平成 24 年に完成しました。

1 日に約 2 t、1 年間では約 500 t のプラスチックようきが集められ、選別、^{せいけい}成型したあと^{しげんかしせつ}資源化施設に送られます。



うけいれちよりゆう
受入貯留



しゅうしゅうしゃ
収集車で集めたプラスチックよう
きを、フォークリフトやベルトコン
ベアを使って、2階の手選別室へ送
ります。

あっしゆく こんぼう
圧縮・梱包



プラスチックようきを固めて、運び
やすくし、資源化施設へ送ります。

てせんべつ
手選別



プラスチックようき以外のものや、
よごれたものを取りのぞきます。

(7) もやした後に残るもの

クリーンセンターでゴミをもやすと灰^{はい}が残ります。それも、できるだけ資源としてリサイクルしています。

どうしても利用できない分は、最終処分場^{さいしゅうしょぶんじょう}にうめています。

① ^{さいしげんかしせつ}再資源化施設

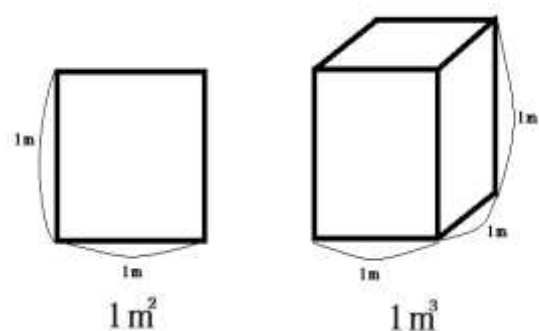
- 場 所 三重県、埼玉県、栃木県、福島県、愛知県にある施設
- ^{しげんかりょう}資源化量 4,480 t (令和5年度)
- 利用方法 灰は最大 1,800℃でとかすと石になり、道路を作る材料などになります。

② ^{さいしゅうしょぶん}場うめ立て地

- 場 所 大垣市荒川町 897 番地
- 広 さ 20,600 m²
- 容 量 87,000 m³
- うめ立て量 63 m³ (令和5年度)



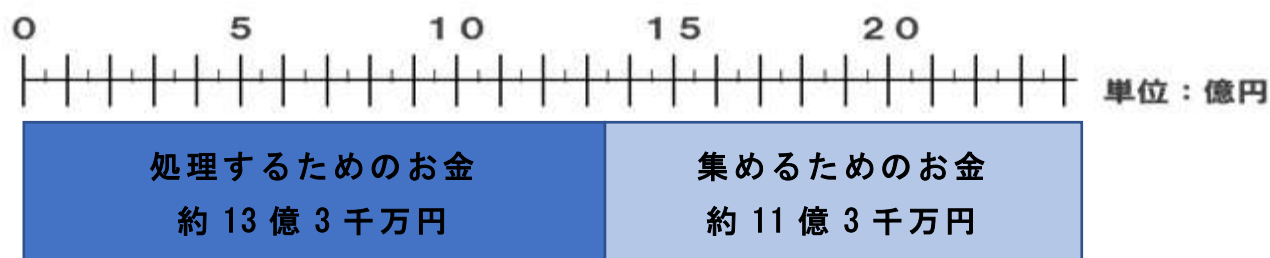
※ m²とm³とは



3. ごみを処理するには、どれくらいお金がかかるのだろう

(1) ごみを処理するために使うお金

約 24.6 億円 （令和 5 年度分）



(2) 1 人分のごみ、1 軒分のごみを処理するお金

【1 人分のお金】



約 15,600 円

【1 軒分のお金】



約 35,400 円

クリーンセンター・リサイクルセンター聞きとりカード

調べた日	年 月 ()
調べた人	年 組 名前
調べた施設	
グループの課題	
調べたこと・聞いたこと	
その他にわかったこと	
思ったこと・気づいたこと	

4. ごみをへらそう

今はむかしとちがい、ものを「くりかえし使う」よりも「使いす
てる」ことが多くなりました。そのため、ごみがどんどんふえてし
まいました。

これ以上、ごみをふやさないためにも、ごみがふえると、どんな
問題が起きるか、話し合ってみましょう。

【ごみがふえると、どうなる？】

- 収集車しゅうしゅうしゃや収集する人をふやさないと
いけなくなる
- もやしたり、くだいたりすることが
間に合わなくなる
- もやしたり、くだいたりするしせつが早くいたむ
- もやす時に出る二酸化炭素にさんかたんそがふえ、地球おんだん化が進む
- うめ立て地がいっぱいになってしまう



(1) ごみをへらすためにできること

① まぜればごみ、分ければ資源しげん

ごみとして出しているものの中には、まだ使えるものがあり
ます。なにもかも、ごちゃまぜにしてしまえば、ごみとしても
やすか、くだいてうめ立てるしかありません。

ごみと思っているものの中から資源しげんになるものをより分け
て、もういちど、利用するという気持ちが大切です。

② 「ごみを出さない」「ごみにしない」

大垣市では、ごみをへらすさまざまな取組に、市民のみなさ
んにご協力をいただき、ごみの量は少しずつへってきました。

しかし、今よりもっとごみをへらすためには、「ごみをへらす」という考え方から「ごみを出さない」「ごみにしない」という考え方にすることが大切です。

(2) ごみをへらすキーワードは「4R」

① Reduce（リデュース）＝「へらす」

日ごろから、「自分は、どんなごみを、どれくらい出しているか」気をつけてみましょう。

よぶんなものは買わない、最後まで使いきるなど、心がけていれば、ごみはへっていきます。

② Refuse（リフューズ）＝「ことわる」

タダでもサービスでも、いらないものはごみになります。いらないければ、「いりません」と言ってことわりましょう。

1回1回は小さなことでも、積み重なれば、大きな結果になります。

③ Reuse（リユース）＝「くりかえし使う」

「古いから」、「こわれたから」、「使わないから」…、などと言って、すててしまう前に、ちょっと考えてみましょう。

直せば使えたり、工夫して別の使い道を考えたりして、できるだけ長く使ってみてください。

①から③の3つの「R」は、みなさんが、ごみを出す前にできることです。

あなたは、どんなことに気をつけますか？

でも、どんなにごみをへらしても、まったくなくすことはできないかもしれません。

そこで、ごみとして出たものを、4つ目の「R」でごみをもやす量とうめ立てる量をへらすことができます。

④ Recycle（リサイクル）＝「再生(さいせい)する」

リサイクルとは、「もう一度、原料にもどして、新しく作る」という意味です。

リサイクルするためには、できるだけ不純物（ふじゅんぶつ）が、まざらないようにすることがとても大切です。

ゴミをすてる時は、分別方法や出し方のルールを守って、リサイクルしやすいように出しましょう。

ただし、リサイクルするにも、お金がかかります。どうしても、ゴミが出てしまうときに、ゴミをへらす最後の方法と考えましょう。

そして、買い物をするときには、なるべくリサイクルせいひんを選んでください。

	自分にできそうなこと
① Reduce（リデュース）＝ 「減らす」	
② Refuse（リフューズ）＝ 「ことわる」	
③ Reuse（リユース）＝ 「くりかえし使う」	
④ Recycle（リサイクル）＝ さいせい 「再生する」	

5. みんなのまちをきれいにしよう

(1) ごみを出すときの約束



【もえるごみの出し方】

- ① 週2回の決められた日に、決められたごみステーションに出しましょう。※ 朝8時30分までに（^{すのまたちいき}墨俣地域は8時までに）出してください。
- ② 大垣市指定のもえるごみぶくろに入れて出してください。
- ③ 生ごみは、よく水を切って出してください。



【もえないごみの出し方】

- ① 月1回の決められた日に、決められたごみステーションに出しましょう。※ 朝8時30分までに（^{すのまたちいき}墨俣地域は8時までに）出してください。
- ② 大垣市指定のもえないごみぶくろに入れて出してください。
- ③ われたガラスなどは、とうめい、またははんとうめいのビニールぶくろに入れてから、指定のごみぶくろに入れてください。
- ④ スプレー缶（^{かん}使い切って、風通しのよい屋外で^{おくがい}あなをあける）、ライター、モバイルバッテリーは指定のごみぶくろに入れずに青いケースに入れてください。

【ビン・カン・ペットボトルの出し方】

- ① 月1回の決められた日に、決められたごみステーションに出しましょう。※ 朝8時30分までに（^{すのまたちいき}墨俣地域は8時までに）出してください。



- ② ^{あら}洗って出してください。
- ③ ビンは、色ごとに分けて出してください。
- ④ ペットボトルのふたは、ボトル・カップ・トレイ（パック類）の日に出してください。
- ⑤ ペットボトル回収ようき（ネット）のふたを、必ずしめてください。

【ボトル・カップ・トレイ（パック）類の出し方】

- ① 月 2 回の決められた日に、決められたごみステーションに出しましょう。※ 朝 8 時 30 分までに（墨俣地域は 8 時までに）出してください。
- ② プラスチック製品のうち、商品を入れたり、包んだりするものを出してください。※ 商品そのものではありません。
- ③ 汚れものは、洗って出してください。
- ④ ふくろやネット、チューブなどは、もえるごみに出してください。



【大型ごみの出し方】

（自分で運ぶとき）

クリーンセンターで出したいものを見てもらってから、西南濃粗

大廃棄物処理センターへ運んでください。※ 有料です。

（クリーンセンターから取りに来てもらうとき／戸別有料収集）

- ① クリーンセンターへ電話かインターネットで予約してください。
 - ・名前や住所を聞きます。
 - ・出すものの種類や大きさ、重さなどを聞いて、料金をお伝えします。
 - ・何月何日に、どこに出せばいいかを、相談して決めます。
- ② スーパーやコンビニなどで、料金分の「大型ごみ処理券」を買ってください。
- ③ 決められた日の朝 8 時 30 分までに、「大型ごみ処理券」に名前を書き、出すものにはって、決めた場所に出してください。

※ リサイクル家電について

テレビ、エアコン、^{れいぞうこ}冷蔵庫・^{れいとうこ}冷凍庫、^{せんたくき}洗濯機・^{いるい かんそうき}衣類乾燥機は、
リサイクル家電に指定されています。

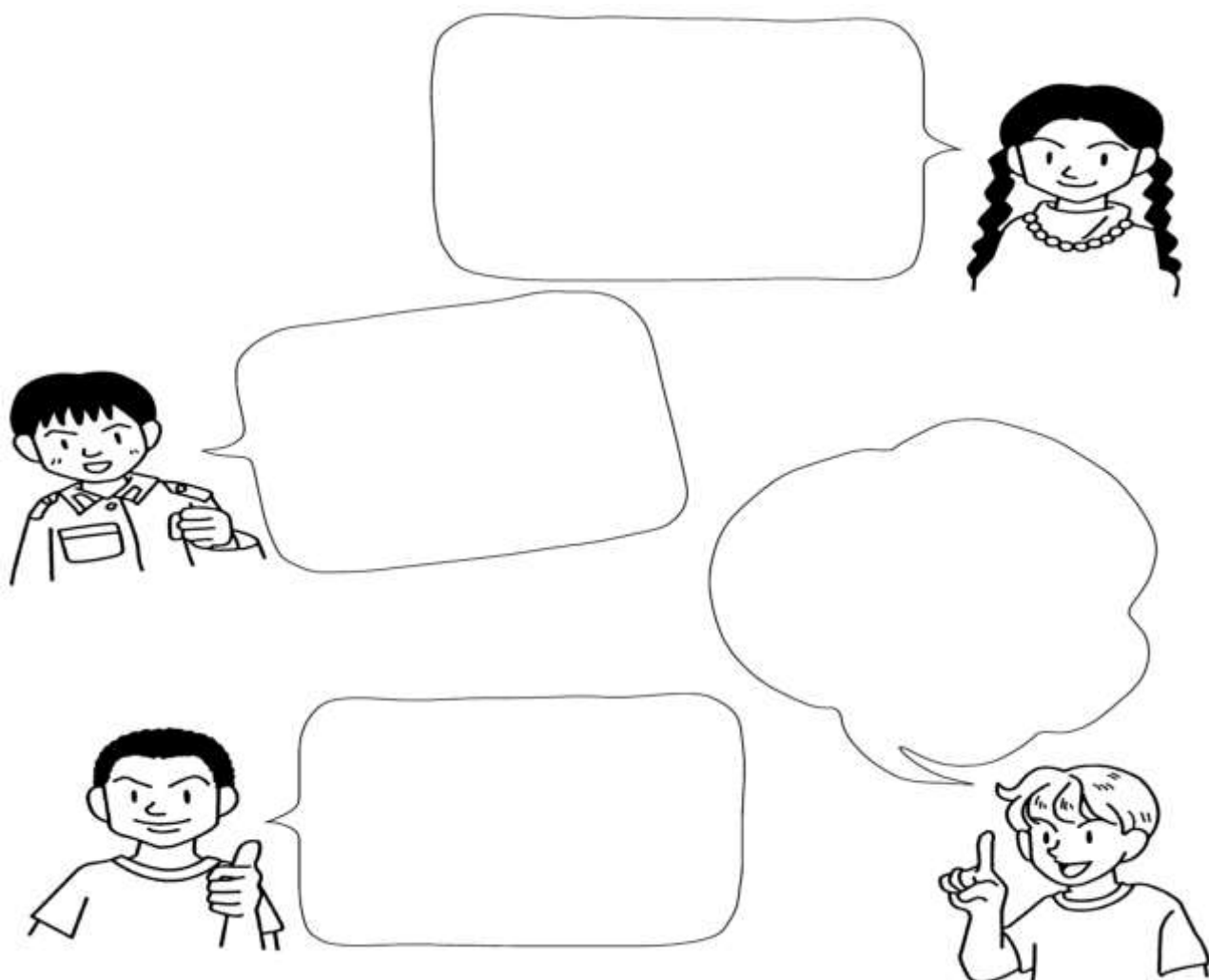
これらを出す時は、ゆうびん局で、「リサイクル券」を買い、出すものにはって出してください。

(2) 大垣市を日本一美しいまちにするために

ごみをへらして、わたしたちのまちを美しくたもつためには、大人から子どもまで、みんなで協力することが大切です。

「今、わたしたちにできること」をみんなで考え、どんなことが必要か話し合ってみましょう。

あなたは、家や学校、大垣市をごみの少ない、美しいまちにするために、どんなことをしようと思いますか？



(3) まとめ

これまで、ごみについて勉強してきて、あなたが
思ったことや感じたことを書いてみましょう。

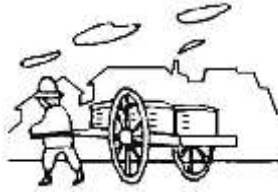
友だちや、お父さん、お母さんにも話してあげましょう。

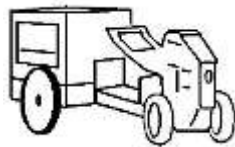
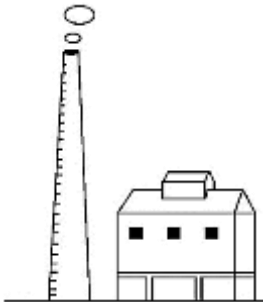


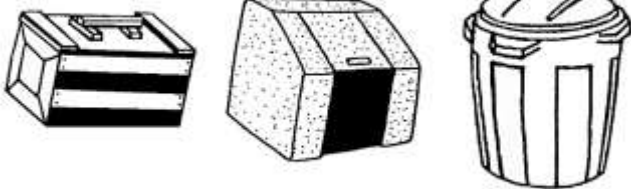
6. 大垣市のごみ処理のあゆみ

大垣市がせいそう事業を始めたのは、今から 100 年ほど前(大正^{たいしょう}7 年)になります。

その当時は、5 人の掃除^{そうじ}監視^{かんし}人と大八^{だいはち}車^{ぐるま}によるものでした。その後、大垣市のごみ処理のしかたが、どのように変わってきたのか、調べてみましょう。

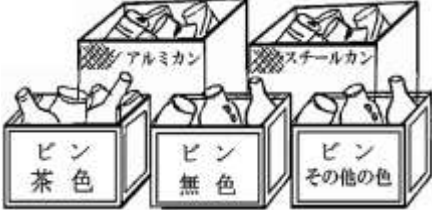
年 代	ごみ処理の移りかわり	おもなできごと
大正 7 (1918)	市役所^{しやくしょ}がごみ集めや処理^{しゅり}を始めました。 ※ 一部の家の多い地域^{ちいき}だけ集めていました。 	大垣市誕生^{たんじょう} 戸数^{こすう} 5,463 戸 人口 32,225 人
昭和 22 ^{しょうわ} (1947)	集めたごみは屋外^{おくがい}でもやしていました。	戸数 13,112 戸 人口 63,830 人
昭和 25 (1950)	衛生的^{えいせいてき}できれいな街にするために・・・ ・ごみ箱を家庭に 1 個置くように指導^{しどう}しました。 ・ごみ収集^{しゅうしゅう}用のトラックを買いました。 ※ このころのごみ集めは月 3 回、鈴^{すず}を鳴らして知らせていました。	
昭和 27 (1952)	世安町^{よやすちよう}にごみ焼却場^{しょうきやくじよう}が完成^{かんせい}しました。 ※ 焼却炉^{しょうきやくろ}6 基、1 日 18t のごみをもやせました。	

年 代	ごみ処理の移りかわり	おもなできごと
昭和 28 (1953)	トラック } オート三輪 ^{さんりん} } を使い、16 人でごみを集めました。 リヤカー } ごみ焼却場 ^{しょうきやくじょう} では6人がはたらいていました。	
昭和 30 (1955)		戸数 18,592 戸 人口 91,128 人
昭和 34 (1959)		伊勢湾台風 ^{いせわんたいふう}
昭和 35 (1960)	せまい通りでごみを集めるために、テイラー付きのごみ運搬車 ^{うんぱんしゃ} を使い始めました。 	
昭和 37 (1962)	新型 ^{しんがた} のパックマスター収集車 ^{しゅうしゅうしゃ} を買いました。 トラック 3 台 オート三輪 ^{さんりん} 3 台 テイラー運搬車 ^{うんぱんしゃ} 1 台 リヤカー 3 台 米野町 ^{こめのちょう} に焼却場 ^{しょうきやくじょう} が完成 ^{かんせい} しました。 ※ バッチ炉 ^ろ 4基、1日40tのごみをもやせました。 一部の町でごみの定時 ^{ていじ} 収集を始めました。 ※ 今のステーション方式 ^{のうりつ} のもとで、ごみ収集の能率をよくするためのものでした。	

年 代	ごみ処理の移りかわり	おもなできごと
昭和 38 (1963)	家庭のごみ箱が木箱からポリバケツにかわりました。 ※ 雨が入ってごみがぬれないようにするため、またハエが発生しないようにするためでした。 ごみばこのミニミニ歴史 昭和25年 昭和30年ごろ 昭和38年  りんご箱などの木箱を利用 コンクリートの共同ごみ箱 フタつきポリバケツ	
昭和 39 (1964)	市内全部がステーション収集方式になりました。 ごみの収集車にオルゴールをつけました。曲は「おサルのかごや」でした。	東京オリンピック 東海道新幹線や 名神高速道路が 開通しました。
昭和 40 (1965)	まちを美しくするための市民運動が始まりました。	
昭和 43 (1968)	川を美しくする運動が始まりました。	岐阜国体
昭和 45 (1970)		大阪万国博覧会
昭和 46 (1971)	大野町に焼却施設(西濃環境保全センター)が完成しました。 ※ 大垣市のほか19の町や村で共同の焼却場を作りました。8時間で30tのごみをもやせました。	
昭和 47 (1972)	ごみの処理手数料をもらうようになりました。 ・一般廃棄物 100kg 50 円 ・産業廃棄物 100kg 150 円	

年 代	ごみ処理の移りかわり	おもなできごと
昭和 48 (1973)	ごみの分別収集ぶんべつしゅうしゅうを始めました。 ※ 「もえるごみ」と「もえないごみ」に分けて集めることにしました。 養老町ようろうちょうに西南濃粗大廃棄物処理センターせいなんのうそだいはいきぶつしよりが完成かんせいしました。 ※ 大型ごみしよりを処理するため、大垣市ほか 11 町で処理施設しよりしせつを作りました。1 日 70t 処理できました。 米野清掃センターこめのせいそうが完成しました。 ※ ふえ続けるごみしよりを処理するため、大垣市の米野町こめのちやうに作られました。1 日に 180t のごみをもやせました。 ※ それまで、生ごみは、そのままうめられていましたが、もやしたあと、灰はいにしてうめ立てるようになりました。	大垣市の木と花が決まりました。 市の木:クスノキ 市の花:サツキ 
昭和 49 (1974)	大型ごみしゅうしゅうの収集を始めました（年 1 回）。 18 台のもえるごみ収集車しゅうしゅうしゃと 4 台のもえないごみ収集車しゅうしゅうしゃを使い、1 日に 100～110 t のごみしよりを処理していました。 ※ もえるごみは、米野清掃センターこめのせいそう、西濃環境保全センターせいのうかんきようほぜん、もえないごみしよりを、西南濃粗大廃棄物処理センターせいなんのうそだいはいきぶつしよりで処理していました。 ごみしよりの処理手数料てすりやうを改正かいせいしました。 ・一般廃棄物いっぽんはいきぶつ 100kg 100 円 ・産業廃棄物さんぎやうはいきぶつ 100kg 200 円	

年 代	ごみ処理の移りかわり	おもなできごと
昭和 50 (1975)	大型ごみの収 集 を年 2 回にしました。 あきビンの収 集 を始めました。 ※ リサイクルの始まり。 	戸数 36,455 戸 人口 140,425 人
昭和 51 (1976)	ごみの処理手数料を改正しました。 ・一般廃棄物 家庭のごみ 100kg 100 円 会社のごみ 100kg 200 円 ・産業廃棄物 100kg 300 円	9.12 豪雨 (大雨で 大きな被害がで ました。)
昭和 57 (1982)	大垣市リサイクリング運動運営委員会ができました。	
昭和 60 (1985)		戸田公入 城 350 年祭
昭和 63 (1988)		ぎふ中部未来博
平成元年 (1989)	資源分別回収事業奨励金制度を始めました。 ※ 資源回収をしている団体に奨励金を出すことにしま した。	
平成 2 (1990)	あきビン回収ポストが市内に置かれました。 市役所にごみ問題対策本部推進本部を作りました。 ※ このころ、ごみがふえて問題になっていました。	
平成 3 (1991)	ごみ問題市民懇話会が作られました。 ※ ふえるごみをどうしたらよいか考えるため、市民の 代表が何度も話し合い、その結果を、市長に提案しました。	
平成 4 (1992)	荒川町に最終処分場ができました。 リサイクルフェアを始めました。	

年 代	ごみ処理の移りかわり	おもなできごと
平成 5 (1993)	ごみの^{しよりですうりよう}処理手数料を改正しました。 ・^{いっぽんはいきぶつ}一般廃棄物 家庭のごみ 100kg 100 円 会社のごみ 100kg 400 円 ・^{さんぎようはいきぶつ}産業廃棄物 100kg 600 円 ^{はいきぶつげんりようとうすいしんいん}廃棄物減量等推進委員をお願いすることになりました。 ※ ごみを減らすため、町内で委員の人をえらんでもらうことにしました。 ^{しげん}資源ごみの収集を始め、^{しゅぶんべつしゅうしゅう}5種分別収集としました。 ※ ごみを5種類に分けて出すようにしました。 ①もえるごみ ②もえないごみ ③ビン ④カン ⑤大型ごみ 	
平成 6 (1994)	もえるごみを出すときに^{とうめい}透明か^{はんとうめい}半透明のごみ袋^{ぶくろ}を使うようにしました。 ※ 中が見える、よこ 70cm・たて 80cm、45ℓ までの^{ぶくろ}ごみ袋を使うようにしました。 ^{せいなんのうそ}西南濃粗大^{だいはいきぶつしより}廃棄物処理センターで、^{れいぞうこ}冷蔵庫やクーラーのフロンガス、^{けいこうとう}蛍光灯などの^{すいぎん}水銀の^{かいしゅう}回収を始めました。 ごみ^{しより}処理の^{せい}シール制を始めました。 ※ もえるごみにシールを^は貼って出すようにしました。 きれいな^え絵の^{しゅうしゅうしゃ}収集車になりました。 ※ みなさんから^{ぼしゅう}募集した、^{ひょうご}絵や^{えが}標語を描いた^{しゅうしゅうしゃ}収集車が走るようになりました。 	

年 代	ごみ処理の移りかわり	おもなできごと
平成 7 (1995)	阪神淡路大震災のため西宮市へごみ処理のお手伝いに行きました。 ごみステーションに乾電池入れをくばり始めました。 給食の残りなどを利用し、「たいひ」を作り始めました。 ※ 作った「たいひ」は、学校の花だんなどに使われています。	阪神淡路大震災
平成 8 (1996)	大垣市クリーンセンターが完成しました。 ※ 1日 240t のごみをもやせます。 	
平成 10 (1998)	ごみの処理手数料を改正しました。 ・一般廃棄物 家庭のごみ 100kg 100 円 会社のごみ 100kg 600 円 ・産業廃棄物 100kg 900 円 養老町に新しい西南濃粗大廃棄物処理センターが完成しました。※ 1日 (5 時間) で 70t 処理できます。 ペットボトルの分別収集を始めました。	
平成 12 (2000)		おおがきはく 大垣博
平成 13 (2001)	家電リサイクル法が定められました。 大型ごみの戸別有料収集を始めました。 ※ 出す人が予約をしてとりにきてもらう方法です。	
平成 14 (2002)	大垣市リサイクルプラザ「クルクルワールド」を開設しました。 ※ 大型ごみで集められた家具の中からリユースできそうなものを修理・清掃して展示・販売しています。	

年 代	ごみ処理の移りかわり	おもなできごと
平成 15 (2003)	もえるごみのハッピーマンデー祝日収集を始めました。 ※ 海の日、敬老の日、体育の日、成人の日も収集するようにしました。	愛知万博 (愛・地球博)
平成 16 (2004)	給食センターのてんぷら油を収集車の燃料として使い始めました。	
平成 17 (2005)		
平成 18 (2006)	大垣市、墨俣町、上石津町が合併し、新しい大垣市が誕生しました。 ごみの処理手数料を改正しました。 ・一般廃棄物 家庭のごみ 100kg 900 円 会社のごみ 100kg 900 円 ・産業廃棄物 100kg 1,300 円	
平成 20 (2008)	市内の大型スーパーなどで、レジ袋の有料化が始まりました。	
平成 21 (2009)	ごみをもやしたときに出る熱を利用して作った電気を売るようになりました。	
平成 23 (2011)	ごみの処理手数料を改正しました。 ・一般廃棄物 家庭のごみ 10kg 100 円 会社のごみ 10kg 100 円 ・産業廃棄物 10kg 150 円	
平成 24 (2012)	リサイクルセンターが稼動しました。 プラスチック製容器包装の収集を始めました。	東日本大震災

年 代	ごみ処理の移りかわり	おもなできごと
平成 29 (2017)	クリーンセンターの主な設備 ^{せつび} を新しくしました。 ※ 焼却設備 ^{しょうきゃくせつび} の更新 ^{こうしん} とごみをもやすときにでる二酸化炭素 ^{にきんかたんそ} をへらすための工事を行いました。(平成 26 年度から 4 年かけて工事)	御嶽山噴火 ^{おんたけさんふんか}
平成 30 (2018)	大垣市ごみ分別 ^{ぶんべつ} アプリを始めました。	大垣市制 100 周年 ^{おおがきしせいしゅうねん}
令和 元年 (2019)	大型ごみ処理手数料 ^{おおがたしよりてすりょう} (大型ごみシール金額 ^{おおがたきんがく})、改正 ^{かいせい}	消費税率変更 ^{しょうひぜいりつへんこう} (8% ➡ 10%)
令和 2 (2020)	リサイクルプラザ「クルクルワールド」が閉館 ^{へいかん} しました。 新型コロナウイルス感染症 ^{かんせんしょうたいさく} 対策 ^{たいさく} として自粛期間 ^{じしゆくきかんちゆう} 中のごみがふえました。	新型コロナウイルス感染症 ^{しんがたかんせんしょうかくだい} 拡大 ^{かくだい} 緊急事態宣言 ^{きんきゅうじたいせんげん}
令和 3 (2021)	廃棄物減量等推進委員 ^{はいきぶつげんりょうとうすいしんいん} 制度 ^{せいど} をやめました。	レジ袋有料化 ^{ぶくろゆうりょうか}
令和 4 (2022)	大型ごみのインターネット予約が始まりました。	
令和 5 (2023)	有料指定ごみ袋 ^{ゆうりょうしてい} 制度 ^{ぶくろせいど} が始まりました。	
令和 6 (2024)	能登半島地震 ^{のとはんとうじしん} のため能登半島へごみ処理のお手伝い ^{しよりつだ} に行きました。	令和 6 年能登半島地震 ^{れいわ6ねんのとはんとうじしん}

令和 6 年度 ごみってなんだろう

編集・発行 大垣市生活環境部クリーンセンター

大垣市クリーンセンター
503-0847 大垣市米野町 3 丁目 1 番地 1
電 話 0584-89-4124
ファクス 0584-89-6090

わければ資源

まぜればごみ



小学校

年

組

なまえ